

第103回 JIAアーバントリップ

大規模木造建築一高層木造の実現への取り組みとその魅力を探る

「世界最大の木造建築物」が日本に誕生した。大阪・関西万博のシンボルである、円形で全周約2025mの大屋根リング。

近年、脱炭素あるいは資源循環など、社会のニーズが高まる中、木を使った建築への関心が高まっており、木造3階建て学校や4階建て事務所、 CLT建築物といった中大規模建築物でも、木材を現しにできるなど防耐火面での対応が可能になっています。さらに、令和4年(2022年)改 正建基法では、鉄筋コンクリート造などへの部分的な木造化が導入しやすくなっています。

こうした流れの中、木造の技術面・制度面の進展もあり、高層建築物に木造を取り入れる先導的な事例が増えています。今回のアーバントリップでは、純木質耐火集成材を多層型建築物で採用し、木造と鉄骨造を組合せたハイブリット構造として計画した「ジューテック本社ビル」、全ての地上構造部材(柱・梁・床・壁)を木材とした日本初の高層純木造耐火建築物「Port Plus 大林組横浜研修所」、この二つのプロジェクトを設計者や関係者の皆様にご案内いただき、大規模木造建築の実現への取り組み、さらに木造ならではの魅力を直接見ていただければと考えています。

■見学概要

1. ジューテック本社ビル

設計: KAJIMA DESIGN

竣工:2023年

解説:佐竹利彦氏(ジオリーブグループ(株)理事総務部長)

河西秀敏氏(ジオリーブグループ(株)総務部管財チームマネジャー) 原嶋宏樹氏(KAJIMA DESIGN 建築設計本部チーフ)



2. PortPlus 大林組横浜研究所

設計:大林組一級建築士事務所

竣工:2022年

解説:賀持剛一氏(大林組 常務執行役員 設計本部長)

伊藤 泰氏(大林組本社設計本部設計品質管理部長)



日程: 2025年9月3日(水) 9:45~16:00 (予定)現地集合現地解散

交通案内: ジューテック本社ビル(新橋駅徒歩10分) 9:45 集合

参加対象者: JIA 会員(正会員、名誉会員、準会員、協力会員)、会員以外は設計事務所所属の方

参加費: 2,000円(税込) (保険料、資料代等を含む) 定員: 40名(原則先着順、募集定員に達し次第締め切り)

CPD: 2単位(申請中)

申込方法: 参加希望の方は、下記Google フォームよりお申込みください

https://forms.gle/uNyn4s5zugcV1cNw6

問合せ先: (公社)日本建築家協会(JIA)関東甲信越支部アーバントリップ実行委員会

Email: urbantrip@jia.or.jp

主催: (公社)日本建築家協会(JIA)関東甲信越支部アーバントリップ実行委員会

協力: (株)新国際通信社

協賛: 旭ビルウォール(株) (株)イケガミ 三協立山(株) (株)東京工営 (株)ユニオン



